

聖書にある「イエスの死と復活、そして再臨」



◆イエスの死（マタイによる福音書 27：45、46、50～53）

さて、昼の十二時に、全地は暗くなり、それが三時まで続いた（→Now from the sixth hour there was darkness over all the land unto the ninth hour）。46 三時ごろ、イエスは大声で叫ばれた。「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」これは、「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか」という意味である。・・・50 しかし、イエスは再び大声で叫び、息を引き取られた（→ルカ 23：46＝イエスは大声で叫ばれた。「父よ、わたしの霊を御手にゆだねます。」こう言って息を引き取られた）。51 そのとき、神殿の垂れ幕が上から下まで真っ二つに裂け、地震が起こり、岩が裂け、52 墓が開いて、眠りについていた多くの聖なる者たちの体が生き返った。53 そして、イエスの復活の後、墓から出て来て、聖なる都に入り、多くの人々に現れた。

→ヨハネによる福音書 19：28～31 この後、イエスは、すべてのことが今や成し遂げられたのを知り、「渴く」（→詩編 22：16）と言われた。こうして、聖書の言葉が実現した。29 そこには、酸いぶどう酒を満たした器が置いてあった。人々は、このぶどう酒をいっぱい含ませた海綿をヒソブに付け、イエスの口もとに差し出した。30 イエスは、このぶどう酒を受けると、「成し遂げられた」と言い、頭を垂れて息を引き取られた。

◆キリストの復活（コリントの信徒への手紙一 15：3～8）

3 最も大切なこととしてわたしがあなたがたに伝えたのは、わたしも受けたものです。すなわち、キリストが、聖書に書いてあるとおりにわたしたちの罪のために死んだこと、4 葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに三日目に復活したこと、5 ケファに現れ、その後十二人（の弟子たち）に現れたことです。6 次いで、五百人以上もの兄弟たちに同時に現れました。そのうちの何人かは既に眠りについたらしく、大部分は今なお生き残っています。7 次いで、（イエスの弟）ヤコブに現れ、その後すべての使徒に現れ、8 そして最後に、月足らずで生まれたようなわたしにも現れました。

◆死者の復活（コリントの信徒への手紙一 15：20～26）

20 しかし、実際、キリストは死者の中から復活し、眠りについた人たちの初穂となりました。21 死が一人の人によって来たのだから、死者の復活も一人の人によって来るのです。22 つまり、アダムによってすべての人が死ぬことになったように、キリストによってすべての人が生かされることになるのです。23 ただ、一人一人にそれぞれ順序があります。最初にキリスト、次いで、キリストが来られるときに、キリストに属している人たちが、24 次いで、世の終わりが来ます。そのとき、キリストはすべての支配、すべての権威や勢力を滅ぼし、父である神に国を引き渡されます。25 キリストはすべての敵を御自分の足の下に置くまで、国を支配されることになっているからです。26 最後の敵として、死が滅ぼされます。

◆復活の身体 コリントの信徒への手紙一 15：52～58

52 最後のラッパが鳴るとともに、たちまち、一瞬のうちにです。ラッパが鳴ると、死者は復活して朽ちない者とされ、わたしたちは変えられます。53 この朽ちるべきものが朽ちないものを着、この死ぬべきものが死なないものを必ず着ることになります。

◆主は来られる テサロニケの信徒への手紙一 4：14～18

14 イエスが死んで復活されたと、わたしたちは信じています。神は同じように、イエスを信じて眠りについた人たちをも、イエスと一緒に導き出してください。15 主の言葉に基づいて次のことを伝えまます。主が来られる日まで生き残るわたしたちが、眠りについた人たちより先になることは、決してありません。16 すなわち、合図の号令がかかり、大天使の声が聞こえて、神のラッパが鳴り響くと、主御自身が天から降って来られます。すると、キリストに結ばれて死んだ人たちが、まず最初に復活し、17 それから、わたしたち生き残っている者が、空中で主と出会うために、彼らと一緒に雲に包まれて引き上げられます。このようにして、わたしたちはいつまでも主と共にいることになります。18 ですから、今述べた言葉によって励まし合いなさい。

◆主の来臨の約束 II ペトロ 3：1～13 他：黙示録 1：7、6：12～17、14：14～20、19：11～21